

公民館で、
学ぼう！集まろう！
つながろう！

公民館だより

公民館だより
WEB版を ⇒
ご覧ください



第4弾細川の歴史探訪



10月26日（日）細川の歴史探訪が開催されました。雨が降ったり晴れ間が出たりと生憎の天気でしたが、御所の森・小野好古霊社・クヌギ林など解説していただきながら楽しく歩くことができました。近くに住んでいながら、知らないことがたくさんあって新しい発見ができたと思います。

「ほそかわ花糺倶楽部」の方々による山田錦の糺でつくった味噌の細川鍋、新米「コ・ノ・ホ・シ」のおにぎりも最高においしかったです。



第29回細川杯グラウンドゴルフ大会 結果のお知らせ



11月3日（月）小雨が入り混じった中、藤原惺窩先生奉讃会・スポーツクラブ21協賛 第29回細川杯グラウンドゴルフ大会が開催されました。白熱したプレーの結果、雨も上がり天気も良くなり参加されたみなさんの「ナイスショット」「あ～おいしい」などと活気あふれる声が飛び交うようになりました。スコアが良かった方も居れば、その日は調子が悪かった方もみんな笑顔で楽しい時間を過ごされていました。（参加者40名）

上位入賞者は次のとおりです。

- 優勝 木梨 隆 さん
- 準優勝 中尾 三枝子 さん
- 第3位 岸井 健司 さん



高齢者教室・ゆとり講座・地推協合同 館外研修

舞鶴引揚記念館

舞鶴引揚記念館は引き揚げの歴史を後世に伝えるため、多くの資料を展示している記念館です。展示されている多くの資料は、訪れる人々に平和の尊さを語りかけています。戦争の悲惨さ、平和の尊さについて学習しましょう。昼食はとれとれセンター海鮮市場で各自お召し上がりください。皆さんのご参加をお待ちしています。

開催日時：令和7年12月5日（金）

8時30分出発

集合場所：細川町公民館 8時15分

参加費：1,000円

申込締切：11月28日（金）

※詳しくは別紙チラシをご覧ください



モルック大会

モルック大会を開催します。モルックはフィンランド発祥で、数字が書かれた木のピンを倒して得点を競います。子供から高齢者まで誰もが楽しめるニュースポーツです。

3人1チーム、または個人でお申し込みください。

日時：令和7年12月13日（土）

9:00~12:30

場所：細川町公民館 大会議室

参加費：無料

持ち物：体育館シューズ、タオルなど

申込締切：12月8日（月）

皆さんのご参加をお待ちしています

※詳しくは別紙チラシをご覧ください



山田錦糴づくり体験

山田錦を使用して糴づくりを体験してみませんか。自分で作った米糴でいろいろな料理に挑戦してみましょう。米糴を使用したレシピを紹介するミニ講座もあります。

日時：令和7年12月12日（金）・14日（日）

9:00~12:00

場所：細川町公民館 調理実習室

講師：麴作り講師 村主さやかさん

アシスタント ほそかわ花糴倶楽部

参加費：3,000円（1kgの糴お持ち帰り）

持ち物：エプロン、三角巾、マスク、筆記用具

※詳しくは別紙チラシをご覧ください



細川町豊かな町づくり推進大会

令和7年度細川町豊かな町づくり推進大会を開催します。

細川地区住民学習の実績報告の後、豊地小学校と三木中学校代表児童・生徒に人権作文の朗読をしていただきます。

日時：令和7年11月30日（日）受付9:30~

場所：細川町公民館 大会議室

講演会：テーマ「つらい気持ちに寄り添うために」

講師 NPO 法人ゲートキーパー支援センター

理事長 竹内 志津香さん



お知らせ

コープこうべの移動店舗
時間変更

細川町公民館

13:00~13:30

まなびの郷みずほ

13:40~14:10



平成4年6月20日発行の「公民館だより (No.68)」掲載の『ふるさとたんほう54 (逢)』を紹介します。

復刻版

ふるさとたんぽう

逢染川

郷土史研究家 信国清

細川町通称小川谷を流れる小川は古くから別名逢染川の名で知られている。逢染とは実にご式登かで風雅な名である。

時代は五世紀の半ば、今より
一千五百年ほど前の古代の出来
事である。

第二十代安閑天皇は皇太子市辺押磐皇子（いちものべのおしわすのめらみこと）に皇位を譲り給うとの御心があつた。これをねたんだ大泊瀬皇子（おおはつせのおうじ）は偽って押磐皇子を狩に誘い、不意に毒矢で射殺し、ほどなく第二十一代雄略天皇として皇位につかれた。現在のクーデターである。

凶報に接した押磐皇子の侍臣
日下部使主（くさかべのおみと）
とその子吾田彦（あでひこ）は、
母子三人を奉じてひとまづ丹後
にのがれた。遺児の億計主は六

才、弘計王は五才であつた。母は心痛と旅の疲れで病に倒れ亡くなられた。やがて、都よりの厳しい追及をのがれて播磨國志染へと移られた。

志染はかつて皇子の祖父第十
七代履中天皇が行幸された所、
日下部も随員の一人として来た
事があり土地カンがあつたので
はなかるうか？

途中口吉川より細川原坂にさしかかり坂道を下られた。長旅の疲れに耐えかねて皇子たちは嘆き悲しまれた。時あたかもつつじの花盛りであつたため、侍者はこれを手折り差しあげてお慰め申しあげた。この道を花折坂と言う。（ふるさと探訪・五花折坂）やがて志染の里に移られる途中、御酒神社にご参拝、我が身の安全と皇位回復をご祈願なされた。

志染の里では池野の洞窟にしばらく留まり、のち豪族忍海辺細目（おしんべほめ）の下僕として奉公され約二十年の後、播磨の国司桑部小盾（くめべこたて）が新嘗祭の穀物収納のため細目の家に来るのを機に、酒宴の席で身分をお明かしになった。驚いた国司小盾は直ぐに都に注進した。

都では第二十一代雄略天皇はお亡くなりになり、第二十二代清寧天皇が在位されていたが、

皇子に恵まれず他に適当な皇位継承者が無かった為大いに喜ばれ直ぐにお迎えの勅使を遣わされた。二皇子がこの勅使と逢ひ奉りし所の川を、其の後逢桑川と呼ぶようになった。勅使と出会われたのは御酒神社と伝えられている。

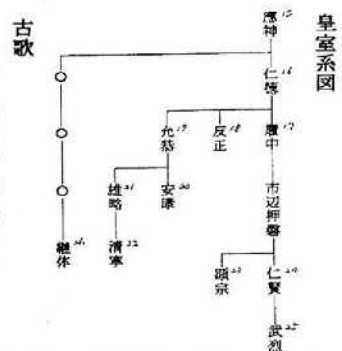
幸運にもお迎えをうけた二皇

子の喜びは如何ばかりであろうか。都にお帰りになった二皇子は後に、第二十三代顕宗天皇（弟の弘計王）第二十四代仁賢天皇（兄の億計王）としてそれぞれ皇位につかれ民情に通じた天皇として善政を施された。

当時の美濃郡は吉川の里と志染の里、牧野の里、高野の里と四つに分かれていた。したがって現在の志染、淡河、小川谷は志染の里であつた。往古は、現在の淡河は湖水であつて其の湖水石切を超して逢染川の源流をなしていたと言われている。さすれば逢染川の流れも今より清く水量も豊かで、小川谷が志染の里であつたのも不思議ではない。其の後淡河の湖水が戸田の峠を開削して干拓され現在の淡河が出来上がつて、地理条件が大きく変わった。



現在の逢染川



光ます大国主の神はさに
あい染川の清きをぞしる

光りさす逢そめ川の清ければ
今にも神の流れしるけき



※次回は『ふるさとたんほう 55 ＜大庄屋村高覚書（仮称）＞』を掲載します。
お楽しみに。

12月 細川町公民館カレンダー

〒673-0713
三木市細川町豊地55-1
発行 細川町公民館
Tel. 0794-86-2059
fax 0794-86-2870
(令和7年12月)

日	曜	行事予定	開催時間	備 考
1	月			
2	火			※移動店舗
3	水	スポーツクラブ21部会	19:00～	
4	木			
5	金	高齢者・ゆとり・地推協合同研修 「舞鶴引揚記念館・とれとれ市場」	8:30～	
		民生委員児童委員会	19:00～	
6	土	スポーツ21 ステップエクササイズ 講師：川端敦子さん	12:30～	
7	日			
8	月			
9	火			※移動店舗
10	水	町ぐるみ健診	8:30～	
11	木			
12	金	細川地域学校 「山田錦糴づくり体験会」①	9:00～	
13	土	モルック大会 細川町区長協議会	9:00～ 16:00～	
14	日	細川地域学校 「山田錦糴づくり体験会」②	9:00～	
15	月			
16	火			※移動店舗
17	水			
18	木	なごみ会「クリスマス会」 ひまわりウインドアンサンブル	10:00～	
19	金			
20	土	スポーツ21 フープエクササイズ 講師：川端敦子さん	12:30～	
21	日			
22	月			
23	火			※移動店舗
24	水	子育てキャラバン ふれあいバス定例会	10:00～ 13:30～	
25	木	クリスマススクール(館外研修)	9:00～	
26	金	年末警戒(防犯)		
27	土			
28	日	年末年始休館日 (R8. 1. 4まで休館)		
29	月			
30	火			
31	水			

※掲載内容は11月9日現在です。内容変更がありましてもご了承ください。

※日曜日の公民館閉館時間は午後5時です。